

次期可燃ごみ施設整備室だより

第6号
平成31年
(2019)2月

発行／出雲市経済環境部 環境施設課 次期可燃ごみ施設整備室

〒693-8530 出雲市今市町70

☎0853-21-6886 FAX 0853-21-6597



施設敷地の造成工事を進めています。

次期可燃ごみ処理施設の敷地造成工事を昨年9月に着手しました。約4haの面積（出雲ドーム2.5個分）を最大で20m切り下げて整地していきます。また、工事で発生する土砂約40万 m^3 （25mプール約1,000杯分）は隣接する採石場で埋め戻し土として利用されます。

この工事では、レーザーによる3次元の自動測量データに基づいて、重機（バックホウ）のGPSと連動してガイドすることで、杭などの目印の設置の手間が省け、掘り過ぎなどを防止でき、高効率・高精度の施工が行えます。

本号では、これまでの造成工事の経過を写真でお知らせします。

なお、本体施設の建設工事に着手できるように、本年10月頃までに敷地の整地を終える

①H30.10時点（樹木伐採後）



②H31.1時点（掘削作業中）



↑赤の点線内が施設敷地



↓施設の完成予想図



掘削作業の精度向上、迅速化に役立っています。



JFEが建設した施設を視察しました。

次期可燃ごみ処理施設本体の建設は、JFEエンジニアリング株式会社中国支店が受注し、本年秋頃に建設工事に着工する見込みです。

そこで、このJFEが建設した他自治体のごみ処理施設の事例を知っていただくために、古志新エネルギーセンター建設委員会（林要一委員長）の委員10名の方と、昨年12月6日～7日に「東大阪都市清掃施設組合第五工場（大阪府東大阪市）」と「豊中市伊丹市クリーンランド（大阪府豊中市）」を視察しました。その視察内容について報告します。

東大阪都市清掃施設組合第五工場

施設概要

竣工：平成29年(2017)3月
処理能力：400t/日（200t/日×2炉）
処理方式：ストーカ方式
事業方式：公設公営
(行政の所有・運転維持管理)



各施設を見学した参加者のみなさんの声

- ・2つの施設ともに市街地に立地していることに驚いた。
- ・臭気対策がしっかりしてあったので、臭いがほとんどしなかった。
- ・実際の施設を見てみないと分からないこともあって、直接見学できて良かった。
- ・見学通路が広くて、一筆書きの見学ルートは分かりやすかった。
- ・ごみ焼却の流れやストーカ炉の仕組みが、模型や映像の説明で分かりやすかった。
- ・焼却炉内を実際に疑似体感できる装置は、特に小学生に喜んでもらえそうだった。
- ・大規模な施設でも、トラブルなく稼働し、順調に運営されていることが分かった。

豊中市伊丹市クリーンランド

施設概要

竣工：平成28年(2016)3月
処理能力：525t/日(175t/日×3炉)
処理方式：ストーカ方式
事業方式：公設公営
(行政の所有・運転維持管理)



【参考】

出雲市次期可燃ごみ処理施設

竣工：2022年3月(予定)
処理能力：200t/日(100t/日×2炉)
処理方式：ストーカ方式
事業方式：公設民営(DBO方式)
(行政の所有、民間による運転維持管理)



施設の完成予想図

現在、市はJFEエンジニアリングと設計協議を重ねています。

分かりやすい見学者ルート、維持管理のしやすい機器の配置計画、安全に継続して稼働できるプラント等に向けて検討を進めています。

今回の視察先を含め、他自治体の先進事例を参考にしながら、より良い施設ができるよう努めてまいります。



JFEとの設計協議の様子

アクセス道路工事の進捗状況をお知らせします。

次期可燃ごみ処理施設までのアクセス道路となる道路工事を実施しています。アクセス道路は、市道古志86号線等を使用し、6つの工区に分け、順次工事に着手しています。工事の道路延長は約2kmで、幅7mの2車線道路を整備しています。（道路工事に並行して給水管布設工事も実施します。）

現在、1・3・6工区の改良工事、2工区の測量調査設計を実施しており、来年度は、4・5工区の改良工事を実施予定です。道路全線の改良工事は、2021年度完了を予定しています。



1工区改良工事



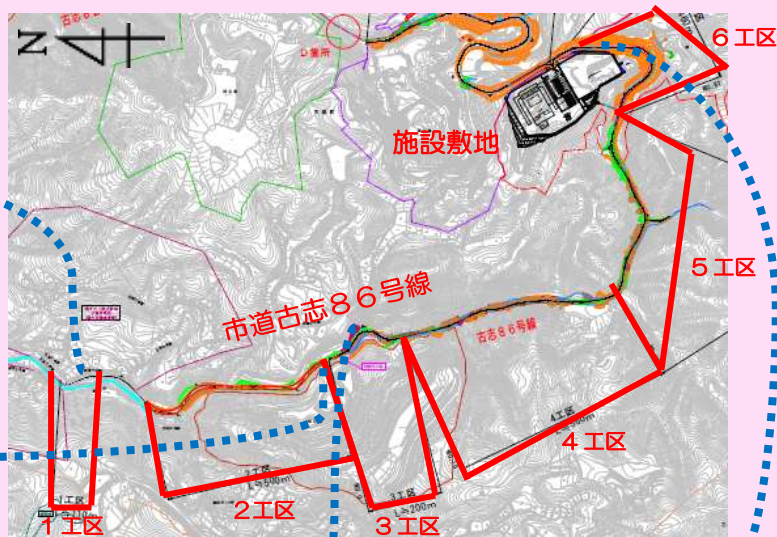
新宮川の濁水対策



3工区改良工事



6工区改良工事



【環境対策】

- ・新宮川に、濁水中の土粒子をろ過するためのヤシ繊維のフィルターを設置して、工事による濁水を下流に流さないよう努めています。
- ・騒音・振動の少ない建設機械を利用することで、貴重な鳥類等の生息環境に配慮しています。
- ・工事車両の工事区域外への通行量を抑えるため、発生した土砂は工事区域内で盛土に活用しています。

編集後記

現在実施している敷地造成工事は、とても大規模な工事であり、通常目にしないような大きな重機で作業をしています。敷地造成工事の様子を地元のみなさんなどにも見ていただきたいので、工事現場を見学できる機会を設けたいと検討しています。

